

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください

4号・6項共通

# 売上高計算書

この計算書のA,B,C,Dは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

最近1か月を含めた今後3か月分の売上高及び売上高見込み

最近	年 月	年 月	年 月	Aの月の後2か月間の合計売上高	今後3か月合計売上高
売上高	A 千円	C1 千円	C2 千円	C=C1+C2 千円	A+C 千円

前年同期分の売上高明細表（比較対象月が新型コロナウイルス感染症の影響を受けている場合は、前々年同期と比較してください）

前年	年 月	年 月	年 月	Bの月の後2か月間の合計売上高	前年同期合計売上高
売上高	B 千円	D1 千円	D2 千円	D=D1+D2 千円	B+D 千円

【最近1か月の減少率】

$$\frac{B - A}{B} \times 100 = \text{(1) の 減少率 (実績) } \%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

【最近1か月を含めた今後3か月間の減少率】

$$\frac{B+D - A+C}{B+D} \times 100 = \text{(2) の 減少率 (実績見込み) } \%$$

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

上記の内容について、事実に相違ありません。

年 月 日

社名・代表者名  
(個人事業者は屋号・氏名)

金融機関、担当税理士等確認欄  
上記内容について確認しました。

印

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください

4号・6項共通

# 売上高計算書

この計算書のA,B,C,Dは申請書のそれぞれの欄に対応し

「最近6か月平均」を使用する場合は、2重線で消し、「令和△年〇月～令和△年×月の平均」と記載してください。

最近3か月分の売上高及び売上高見込みの明細表

最近	R2 年 11 月	R2 年 12 月	R3 年 1 月	Aの月の後2か月の合計売上高	今後3ヶ月合計売上高
売上高	A 350 千円	C1 350 千円	C2 350 千円	C=C1+C2 700 千円	A+C 1050 千円

「最近6か月平均」を使用する場合は、上記と同様に前年同期の平均額を記載

前年同期分の売上高明細表（比較対象月が新型コロナウイルス感染症の影響を受けている場合は、前々年同期と比較してください）

前年	R1 年 11 月	R1 年 12 月	R2 年 1 月	Bの月の後2か月の合計売上高	前年同期合計売上高
売上高	B 500 千円	D1 500 千円	D2 500 千円	D=D1+D2 1000 千円	B+D 1500 千円

【最近1か月の減少率】

$$\frac{B - A}{B} \times 100 = \frac{500 - 350}{500} \times 100 = 30.0$$

(1) の減少率 (実績)  
30.0  
※小数点以下第2位以下

【最近1か月を含めた今後3か月の減少率】

$$\frac{B+D - A+C}{B+D} \times 100 = \frac{1500 - 1050}{1500} \times 100 = 30.0$$

(2) の減少率 (実績見込み)  
30.0 %  
※小数点以下第2位以下

※「最近1か月」とは、申請月の前月または前々月を指します。「最近6か月平均」とは、「最近1か月」を含んだ期間を指します。

### 12月に申請の場合

<最近1か月での比較月例>

10月・11月・12月

または

11月・12月・1月

<最近6か月平均での比較月例>

(5月～10月の平均)・11月・12月

または

(6月～11月の平均)・12月・1月

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和2年12月1日

社名・代表者名  
(個人事業者は屋号・氏名)

●●株式会社  
代表取締役 ●●●●

金融機関、担当税理士等確認欄  
上記内容: 金融機関、税理士等の記入欄

○○信用金庫○○支店 印  
支店長 ○○ ○○